

小4理科 人の体のつくりと運動

名前

問1	ほねとほねのつなぎ目のことで、体の中で曲げることができる部分を何といいますか。			
	1. 皮膚（ひふ）	2. 血管（けっかん）	3. 関節（かんせつ）	4. 筋肉（きんにく）
問2	ヒトの体の中にある、かたくてじょうぶなつくりで、体をささえる役割をもっているものは何ですか。			
	1. しんぞう	2. ほね	3. ひふ	4. きんにく
問3	きんにくは、どのような変化をすることで、私たちの体を動かしていますか。			
	1. のびたまま動かなくなる	2. 骨のようにかたくなる	3. 形をまったく変えない	4. ちぢんだりゆるんだりする
問4	体の中にあるやわらかいつくりで、ちぢんだりゆるんだりすることで、体を動かす役割をもっているものはどれですか。			
	1. きんにく	2. かんせつ	3. ほね	4. ひふ
問5	ヒトが体を動かすときに、ほね、きんにく、関節はどのように変化して体を動かしていますか。			
	1. ふくらませたり、しぼませたりする	2. ちぢめたり、ゆるめたりする	3. かたくしたり、やわらかくしたりする	4. あたためたり、冷やしたりする
問6	ほねには、体の中でどのような役割がありますか。			
	1. 体の表面をつつんで守る役割	2. 体を動かす力をつくる役割	3. 血液を体全体に送る役割	4. 体をささえる役割
問7	ヒトが体を動かすときに、ほねや関節といっしょにはたらいて、ちぢんだりゆるんだりする部分はどこですか。			
	1. 脳（のう）	2. きんにく	3. 心臓（しんぞう）	4. 胃（い）
問8	関節（かんせつ）は、体の中でどのようなことができる部分ですか。			
	1. 体を曲げることができる。	2. 食べものを消化することができる。	3. 息を吸ったりはいたりできる。	4. 血液を体中に送ることができる。
問9	ウサギの体は、ヒトと同じようにどのようなつくりを使って体を動かしていますか。			
	1. 肺、心臓、胃	2. ほね、関節、きんにく	3. ほね、皮ふ、血管	4. 脳、神経、ち
問10	ウサギが体を動かすとき、きんにくはどのように変化していますか。			
	1. かたくしたりやわらかくしたりする	2. のばしたりひっぱったりする	3. あたためたりひやしたりする	4. ちぢめたりゆるめたりする